

# HRプロフェッショナル向け実践英語コース

## - 第8期：2024年度10月開講コースご案内 -

ビジネスのグローバル化が進展する今日、グローバルで活躍できる人材を確保・育成・適正配置していくために、人事部門においても英語を駆使してグローバルHR業務を実践、リードしていくことが必須の課題です



### よく見られる問題 人事部門のグローバル化が遅れており、グローバルHRの実践が加速できない

#### 海外人事は現地に任せきり

海外拠点での人事はライン部門や現地に任せきりとなりがちで、一体となったグローバル人材マネジメントができていない

#### グローバル人事戦略不徹底

戦略レベルの議論・共有・協働・実践ができておらずマルチ・ローカルマネジメントの域から脱しきれない

#### 事務連携レベルに留まる

英語のできる若手人材を人事に投入したが、異動に伴う事務連携などに留まっており、グローバル・タレントマネジメントには遠い

**グローバルHRの知的資本（IC）の強化・バージョン・アップが必須**

### 提供するトレーニングのコンセプト

海外現地のマネジメントやローカルHR部門などと人事戦略や人材マネジメント・ポリシーなどを共有し、グローバルタレントの効果的な育成や、最適配置などを実現していくためには、一定レベルのHRマネジメントにあたる者がローカルのマネジメント層やHRダイレクターなどと直接コミュニケーションすることが必須です。このためには基礎となる「ビジネス英語力」に加え、HR現場で使われている固有の表現・語彙力や、相手国のHRの方法論、さらには労働価値観や思考スタイル、カルチャー、即ち各国の人材マネジメントの裏にある隠れた知的資本（IC）を理解した上で、多様な海外人材を巻き込みながら人事戦略を共有・実行していく「グローバルHR実践力」を併せ持つことが必要です。

#### グローバルHRの実現

#### グローバルHR実践力

英語でグローバル人事戦略を議論・実践する力の習得・強化

グローバルHRの実テーマによる実践シミュレーション  
・グローバルHR会議  
・HRプランニングとプレゼン etc

#### グローバルHRのIC

グローバルHRを議論するための知的資本（IC）習得へ

HR固有の表現・知識の習得  
グローバル標準のHRプラクティス

#### ビジネス英語力

ビジネス英語力習得へ

共通性・汎用性の高い  
ビジネスシーン別英語力の習得

# HRプロフェッショナル実践英語：プログラム概要

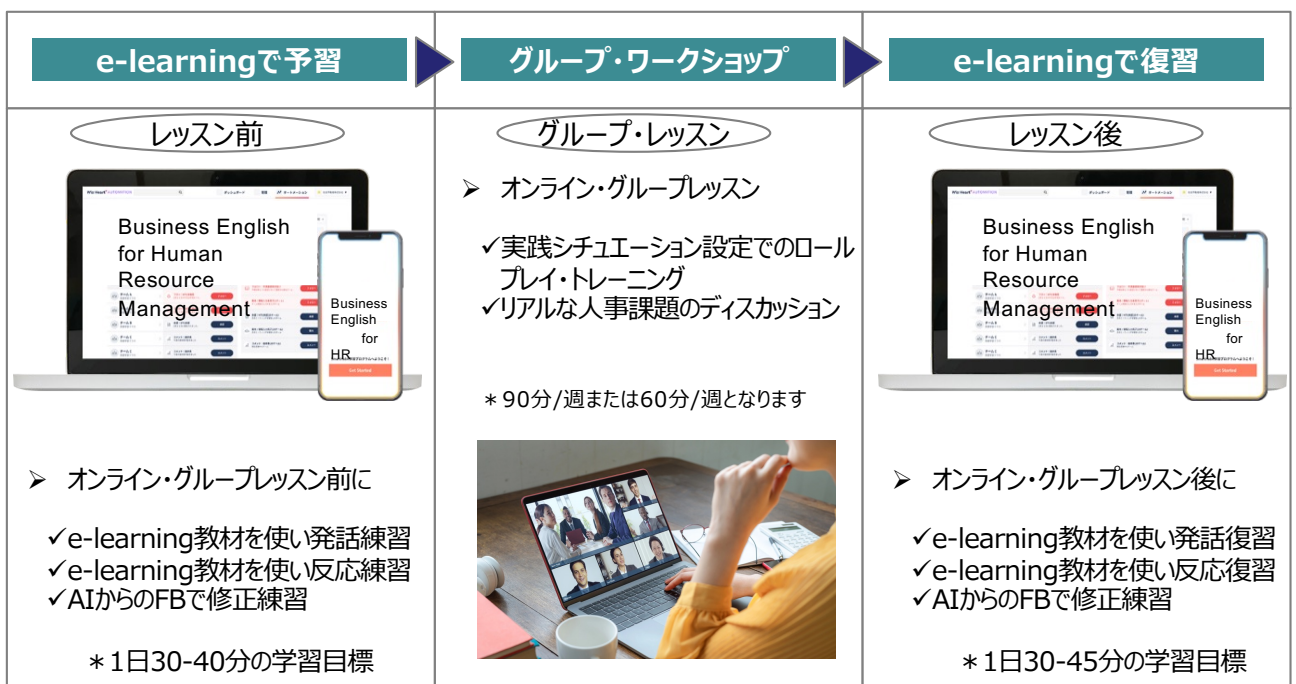
ネイティブ講師と日本人コンサルタントによるグループ・ワークショップ、e-learningを活用した自主学習、グローバルHR会議のシミュレーション、伴走コーチを組合せ、短期間にてグローバル人事の実践力強化を目指します

目的	グローバル人事の業務を英語で実行推進・マネジメントできる実践力をつける
対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>人事部門においてグループリーダー・若手課長クラス（目安：30代40代中心だが過去50代参加実績あり）</li> <li>TOEIC目安：700点～800点台（会話力に応じて適宜クラス分け予定）</li> </ul>
教材	BUSINESS ENGLISH for Management（オリジナル教材。ニーズ・レベルに応じ変更可能） HR補助教材：Cambridge Business English for Human Resource Management
演習	一例）グローバル・タレントマネジメントの観点からトップ・タレントのクロスボーダー・ローテーション制度導入を検討する 演習1：必要性の議論、メリット・デメリットの確認と導入方針の決定、検討課題毎のタスクリーダー決定 演習2：タスクリーダーの準備したドラフト案を検討、更に検討すべき課題を整理しアクション・プラン作成

## □ プログラム全体像



## □ グループ・ワークショップとe-learning自主学習のループ



## グループ・ワークショップの特徴

- ネイティブ講師とのロールプレイ、組織・人事コンサルタントおよび他社HR部門からの受講者を交えたリアルな人事課題のディスカッション/意見交換を通して、人事課題を英語で考え、英語で議論することのできる、総合的な英語でのビジネス・コミュニケーションスキルを強化していきます
- 最終的には、グローバルHR会議の設定にて、人事課題のディスカッション・提案を経験していただきます



### NOVA社派遣の経験豊富な ネイティブ講師とのセッション

- ・キー・フレーズの繰り返し習得
- ・発音/ストレス等のチェック・改善
- ・ロールプレイによる応用力強化



### 組織・人事コンサルタントとのセッション

- ・英語で考え議論するスキル強化
- リアルな人事課題の英語ディスカッション
- 他社メンバーとの意見交換

### グローバルHR会議演習

- ・リアルな人事課題のディスカッション
- ・解決施策の検討・概要立案
- ・仮想CHROへの提案プレゼン

- ・NOVAネイティブ講師
- ・ICMGコンサルタント
- ・経営層クラス・ゲスト

## 第8期：2024年度下期（10月開講）募集要項

### 2024年度下期（10月開講）のコースについて下記の通り参加者を募集します

- (1) フル・プログラム：ネイティブ講師とのセッション、コンサルタントおよび他社HR部門からの受講者とのHRテーマのディスカッション、e-learningを活用した自己学習、グローバルHR会議演習の全てをコースに含んだフル・プログラムです

開講期間	2024年10月10日（木）スタート予定～2025年1月下旬までの4ヶ月間 *クラス確定次第、グループワークショップ実施曜日を最終決定します木曜または金曜の夕方予定	
対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 人事部門におけるグループリーダー～課長クラスをメイン対象とします。</li> <li>➤ TOEIC目安：700点台以上の方中心（ご相談下さい）</li> </ul>	英語力および階層に応じて適宜クラス設定
コース概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 前記、ネイティブ講師およびコンサルタントとのセッションを含む週1回90分のグループ・ワークショップ × 15回、グローバルHR会議設定でのプレゼン演習1回</li> <li>➤ Cambridge Business English for HRとe-learningを活用した基礎学習（自己学習）</li> </ul>	
コース費用	24万円（税別）/お一人様4ヶ月	<ul style="list-style-type: none"> <li>一部自己啓発補助の場合：20万円（税別）</li> <li>全額完全自己負担の場合：14万円（税別）</li> </ul>
その他	* 上記にはe-learning、AI使用料を含みます。別途4千円程度の副教材をご購入いただきます 期間中、グローバル人事を含む個別相談/コーチングを2回受講可（各回1時間目安）	

- \* 参加応募状況により、よりシニアな対象者のクラス、若手人事部員のクラスなどを追加募集・設定する場合があります。ご要望に応じご相談下さい。
- \* 上記コースは、原則、他社同レベル受講者との混合グループによる、いわゆる他流試合方式となります（応募状況によりクラス設定できない英語レベルが発生する場合があります。）
- \* 質疑を含む詳細な説明をご希望の場合は別途説明会を設定しますのでお申し出下さい。
- \* 自社のニーズに合わせ、内容のカスタマイズを含め、自社メンバーのみでの実施をご希望の場合は、参加者3名様以上から個別コースも提供します。但し内容の変更が必要な場合は、費用について別途お見積りさせていただきます
- \* 次頁、AI Talk Roomプログラムも含めてお申込み締め切りは、9月27日（金）までとさせていただきます。

## お 勧 め

- (2) AI Talk Room: **AIネイティブ講師**、コンサルタントおよび他社HR部門の受講者と**HRテーマのディスカッション**を行うことにフォーカスしたプログラムです。自社とは異なるHRの考え方や仕組みに触れながら、自身の考えを英語で分かりやすく伝える訓練を重ねます。発音/表現法/文法などについての指導/習得は自己学習におけるAI講師からのFBにて実施し、ワークショップでは英語での実践的ディスカッション力の強化を目指します。またAIを活用した個別学習方法を体験することにより、人事のみならず各社で様々な領域でのAIを活用した個別英語学習のノウハウ/AI活用リテラシーの強化も同時に習得することを目指します。

開講期間	2024年10月11日（金）スタート～2025年1月下旬までの4ヶ月間 *クラス確定次第、グループワークショップ実施曜日を最終決定します木曜または金曜の夕方予定	
対 象	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 自社の人事施策の企画の中心を担うなど、他社の人事メンバー等と人事施策、トピックを議論するニーズのある方。主に課長クラスを想定</li> <li>➤ TOEIC目安：750点以上で一定英語で発言できる（ご相談下さい）</li> </ul>	
コース概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ AI講師、コンサルタント、他社人事メンバーとのHRテーマについての週1時間のディスカッションセッション× 16回（内、<b>2回程度非日本人のゲストを交えたセッションを設定予定</b>）</li> <li>➤ Cambridge Business English for HR&amp;e-learning、AIを活用した自己学習</li> </ul>	
コース費用	9万円（税別）/お一人様4ヶ月 <span style="font-size: 2em;">}</span> <span style="font-size: 0.8em;">一部自己啓発補助の場合：7万円（税別） 全額完全自己負担の場合：5万円（税別）</span>	
その他	* 上記にはe-learning、AI使用料を含みます。別途4千円程度の副教材をご購入いただきます 期間中、グローバル人事を含む個別相談/コーチングを2回受講可（各回1時間目安）	
<p>■キックオフセミナー：10月3日または4日16:30-18時に開催予定（初回ワークショップは10月10日または11日）</p> <p>■コース受講をご検討の方で直接説明をお聞きになりたい方向けに本コースの<b>オンライン説明会を開催</b>します。 ご希望の場合は下記メールまたはWEBにて説明会への参加をお申込みのうえご参加ください。</p> <p><b>*お申込み/お問合せ先：ICMG オンライン実践ビジネス英語トレーニング事務局</b> <a href="mailto:icm_info@icmg.co.jp">mail: icm_info@icmg.co.jp</a> Tel: 03-6812-2533（若林）</p>		

### プログラム監修/コーディネーター/コーチ：株式会社ICMG エグゼクティブ・アドバイザー 若林 豊

人事のプロフェッショナルとして、グループ・ワークショップのディスカッションやグローバルHR会議シミュレーション演習に参画する他、受講生の目標設定面談、個別コーチなどに参画

<紹介>

日立製作所（人事、経営企画）勤務後、デロイト・トーマツコンサルティングヒューマンキャピタル部門日本代表、プライスウォーターハウスクーパー人事組織コンサルティング部門代表を経て、2015年より現職。組織・人事戦略領域を中心に20年以上の幅広いコンサルティング経験を有する。近年はAI、ピープルアナリティクスなどの新しいテクノロジーも積極的に活用し、特にグローバル人材の育成、イノベーション推進人材の育成支援に注力している



### 株式会社ICMG

本社所在地：東京都千代田区丸の内2-1-1 明治安田生命ビル11階

設立：2000年4月

主要事業：知的資本経営をベースとした新事業創造支援、リーダーシップ開発、M&Aアドバイザー、その他の経営コンサルティングを提供



### ネイティブ講師派遣/株式会社NOVA 法人語学研修事業

本社所在地：東京都品川区東品川2-3-12シーフォートスクエアビルディング9F

設立：1996年1月

主要事業：英会話、学習塾、幼児教育などを中心に全国2136校を誇る、日本一の通いたい教室による教育事業を展開

加えて通訳・翻訳事業、出版事業、留学事業など、日本のグローバル化を支える多様なサービスを一貫して提供

